

令和7年度 宇治市乳幼児教育・保育協働研修 年間計画

R7.4.25現在

目安となる時期等 初任期(1～6年)・中堅期(7～15年)・充実期(16年以降～)・管理職

区分:①教育・保育の質向上 ②保幼小連携 ③発達・子育て (あくまで目安で当該時期以外の方も受講は可能です)

| 区分 | No. | 月日 (予定) | 形式 | テーマ・内容 | 対象者の目安 | | | | 講師 | キャリアアップ 研修上の分野 |
|----|-----|------------|--------------------------------|---|--------|--------|--------|--------|--|-----------------------|
| | | | | | 初 任 | 中 堅 | 充 実 | 管 理 | | |
| ① | 1 | 5月20日 | 講演・ グループワーク | 「ともに生きて ともに育ち ともにつながる」 基本理念をキーワードに、エピソードをもちより、語り合うことを通して、教育・保育実践における具現化につなげる。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | 佐川 早季子 京都教育大学 教育学部 幼児教育科 准教授 | (2)幼児教育・保育 |
| ② | 2 | 5月27日 | ビデオ視聴・ グループワーク | 「1年生の教室環境を観て学び合う」 スタートカリキュラム実践時の教室環境等を視聴しながら意見交換を通して学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 幾馬 礼奈 京都府山城教育局 指導主事 | (2)幼児教育・保育 |
| ② | 3 | 6月23日 | 講演・ グループワーク | 「宇治市のめざす教育・保育」 乳幼児教育・保育支援センターや教育支援センターがめざす教育・保育について、共有し、一貫性・連続性のある教育・保育について語り合う。架け橋ブロック顔合わせを行う。 | - | - | - | ◎ | 乳幼児教育・保育支援センター長 教育支援センター長 宇治市立岡屋小学校長 | (2)幼児教育・保育 |
| ① | 4 | 6月26日 | 公開保育・ グループワーク (全3回シリーズ)① | 「保育を観て学び合う」【ひがしうじ幼稚園】 参加者が、研修で学んだことをそれぞれの園で実践し、その結果を次の研修に再び持ち寄って学びを深め合っていく往還型研修 | - | ◎ | ◎ | ○ | 佐川 早季子 京都教育大学 教育学部 幼児教育科 准教授 | (7)マネジメント |
| ③ | 5 | 7月4日 | 講演 | 「不登校の現状と支援から幼児期を考える」 小中学校の不登校の現状や支援を知り、幼児期に配慮すべきことについて学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | 植 えり 地域支援センター「サポートJOYO」地域コーディネーター 宇治市教育支援課指導主事 | (2)幼児教育・保育 |
| ② | 6 | 7月11日 | ビデオ視聴・ 解説 | 「スタートカリキュラムの改善Ⅰ」 令和7年度のスタートカリキュラムを持ち寄り、児童の様子や成果と課題について意見交流をする。また、架け橋プログラムを踏まえた新しいスタートカリキュラムとその実践について学び合う。(主対象:小学校教務主任) | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 小西 菜穂子 笠置小学校 教頭 R6京都府山城教育局 指導主事 | (2)幼児教育・保育 |
| ③ | 7 | 7月15日 | 講演・ グループワーク | 「宇治市のフォローシステムについて学ぶ」 発達面で支援が必要な子どもとその保護者に対する就学前後のフォローシステムについて学び合う。 | ◎ | ○ | ○ | ○ | 宇治市学校教育課指導主事 宇治市保健推進課発達相談員 | (3)支援を必要とする 子どもの保育 |
| ② | 8 | 7月28日 | 実践報告 | 「育ちと学びをつなぐ」 宇治市教育研究員の研究報告を通して、就学前施設は、小学校以降の教育を見通しながらその基盤となる資質・能力を育成していくことを、小学校は、幼児教育施設で育まれた資質・能力を踏まえて、教育活動を実施することについて学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 令和6年度宇治市教育研究員授業づくり研究部 幼小中学びに向かう力研究部 | (2)幼児教育・保育 |
| ③ | 9 | 8月1日 | 講演・ グループワーク | 「移行支援シートの記入方法について学ぶ」 移行支援シートの活用事例や記入例から学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 宇治市特別支援教育推進委員 | (3)支援を必要とする 子どもの保育 |
| ① | 10 | 8月19日 | 実技研修 | 「絵本ではぐくむ子どもの感性」 幼児教育施設での絵本の環境づくりについて学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 西村 恵里香 東宇治図書館主任 (図書館司書・絵本専門士) | (2)幼児教育・保育 |
| ③ | 11 | 9月2日 | 講演 | 「0～1歳頃の子どもの発達について」 乳児期の発達段階を学び、その時期の子どもへの関わりを学ぶ。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | 服部 敬子 京都府立大学公共政策学部 教授 | (1)乳児保育・教育 |
| ① | 12 | 10月28日 | 実技研修 | 「園の環境づくりについて」 子どもの創造的な表現活動や環境づくりについて実践から学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 津田 純佳 アトリエリスタ (H29～R2文化庁新進芸術家海外研修員/イタリア レッジョ・エミア市) | (2)幼児教育・保育 |
| ① | 13 | 11月17日 | 公開保育・ グループワーク (全3回シリーズ)② | 「保育を観て学び合う」【ひがしうじ幼稚園】 参加者が、研修で学んだことをそれぞれの園で実践し、その結果を次の研修に再び持ち寄って学びを深め合っていく往還型研修 | - | ◎ | ◎ | ○ | 佐川 早季子 京都教育大学 教育学部 幼児教育科 准教授 | (7)マネジメント |
| ② | 14 | 11月20日 | ビデオ視聴・ 解説 | 「スタートカリキュラムの改善Ⅱ」 1学期の研修内容を踏まえ、令和8年度のスタートカリキュラム(案)を協働して作成する。(主対象:小学校教務主任) | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 小西 菜穂子 笠置小学校 教頭 R6京都府山城教育局 指導主事 | (2)幼児教育・保育 |
| ③ | 15 | 11月28日 | 公開授業 | 「インクルーシブ教育」(多様な学びの場創造事業と合同開催) モデル校による公開授業・研究協議を通して学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 調整中 | - |
| ③ | 16 | 12月11日 | グループワーク | 「保護者支援について」 保護者の思いに寄り添い、支援していく姿勢について学びあう。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | 宇治市保健推進課発達相談員 | (6)保護者支援・子育て支援 |
| ① | 17 | 12月25日 | 公開保育 | 「保育を観て学び合う」【大久保保育所】 (研究園の)公開保育とその後の意見交換を通して、学び合う。 | ◎ | ◎ | ○ | ○ | 宇治市立大久保保育所長 | (7)マネジメント |
| ① | 18 | 2月2日 | 公開保育・ グループワーク (全3回シリーズ)③ | 「保育を観て学び合う」【ひがしうじ幼稚園】 参加者が、研修で学んだことをそれぞれの園で実践し、その結果を次の研修に再び持ち寄って学びを深め合っていく往還型研修 | - | ◎ | ◎ | ○ | 佐川 早季子 京都教育大学 教育学部 幼児教育科 准教授 | (7)マネジメント |
| ② | 19 | 2月16日 | 実践報告・ グループワーク | 「実践から学び合う」 令和7年度における各架け橋ブロックの取り組みの成果や課題等を報告し合い、次年度の取り組みに活かす。 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | 古賀 松香 京都教育大学 教育学部 幼児教育科 教授 | (2)幼児教育・保育 |
| ① | 20 | 調整中 | 公開保育 | 「保育を観て学び合う」【民間こども園・保育園(所)】 (研究園の)公開保育とその後の協議等を通して、学び合う。 | ◎ | ◎ | ○ | ○ | 研究園 園長 | - |
| ① | 21 | 調整中 | 公開保育 | 「保育を観て学び合う」【私立幼稚園】 (研究園の)公開保育とその後の協議等を通して、学び合う。 | ◎ | ◎ | ○ | ○ | 公開園と要相談 | - |
| ③ | 22 | 検討中 | 公開保育 or ビデオ視聴 | 「保育参観による行動分析とカンファレンス」 具体的な子どもの姿を通して、アセスメント、関わり方等について学び合う。 | ○ | ◎ | ◎ | ○ | 作業療法士 | - |